

水道水 安全 おいしい 金メダル

6月1日から7日までは水道週間

生活の一部として、あたりまえのように使われている水道。蛇口をひねれば、いつでもどこでも簡単に出てくる「安全でおいしい水」を供給するため、水源地から蛇口まで多くの人に関わり、日々の生活や産業を支えています。あまりに身近で、気にかけることが少ない水道水ですが、近年、地震等の災害に強い水道づくりが必要になってきています。水道の大切さについて、この水道週間に機会を考えてみませんか。

■水道管の耐震化工事へのご協力とご理解を

市では、平成24年度より水道管の耐震化工事を行っております。水道の総管路のうち、特に重要とされる管路(74.6km)を基幹管路と定め、耐震化を計画的に実施しています。工事に際しまして、交通や騒音等でご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

■メーター検針にご協力を

水道メーターの検針を、2ヶ月ごとに行っております。安全で正確な検針ができるよう、次のことに注意してメーターまわりを一度点検して下さい。

- ①メーターボックスの上に、物をおかない。
- ②メーターボックスの中や周りをきれいにする。
- ③犬は放し飼いにせず、出入口やメーターボックスから離れた場所につなぐ。

■宅内の漏水チェックを

漏水かな?と思ったときは、家中のすべての蛇口を閉めた状態で、水道メーターについているパイロットを確認してください。パイロットが回っていれば、どこかで水漏れが発生していますので、次の連絡先へ、すぐに修理を依頼してください。

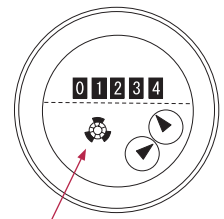
☆漏水修理の際の連絡先 蕪崎市上水道工事協同組合 ☎22-3136

※水道メーターは、青か茶か黒のふたのボックスの中にあります。  
(高層アパート等は、各部屋の近くのパイプシャフトの中にある場合もあります。)

■問い合わせ 上下水道課 水道管理担当 (内線616・617)



出典：(公社)日本水道協会



パイロット  
このコマが回るかどうかしばらく見てください。

いつくるかわからない災害に備えよう!

木造住宅の耐震に対する各種制度のご案内

ここ数年、大きな地震が頻繁に発生しており、いつどこで起きてもおかしくない状況にあります。本市における東海地震の最大震度は6弱と想定されています。昭和56年以前に建設された建物は地震時、建物倒壊の危険があります。必ず無料耐震診断を受けましょう。

無料木造住宅耐震診断  
対象住宅  
・昭和56年以前(旧耐震基準)に建築された木造個人住宅  
・共同住宅を除く  
・2階以下で延床面積300㎡以下の住宅  
・併用住宅の場合は、過半が居住部分のもの



▲木造住宅の倒壊イメージ  
写真：山梨県・木耐震パンフレットより抜粋

耐震改修費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修工事に対し、工事費の一部を助成します。上限120万円  
※補助率についてはお問い合わせください。  
※耐震シエルトー設置の場合  
は上限24万円を助成します。

解体工事費助成

耐震診断の結果、倒壊の危険がある住宅を解体する場合費用の一部を助成します。  
※解体費用の10分の1以内を助成します。(上限10万円)  
※申込件数が上限に達し次第の終了となります。

問い合わせ

建設課 建築営繕担当  
(内線244)

耐震改修設計費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修設計の一部を助成します。  
※設計費用の3分の2以内で  
上限20万円

診断内容

市が委託した診断者が訪問し住宅の目視診断・聞き取りを行う2時間程度の調査です。

上限20万円